

公民館情報

麻生公民館の図書室で 蔵書点検を実施します

定期蔵書点検のため、下記の期間は図書室がお休みとなります。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

▼ 期 間

6月28日(水) から7月4日(火) まで
公民館の貸館等については、平常通りです。
(月曜日は休館日です)

※返却日が蔵書点検期間中の場合は、返却期間が蔵書点検終了後の7月5日(水)まで延長されます。



麻生公民館 図書室

【問】麻生公民館 ☎ 0299-72-1573

行方歴史探検 2023 3

茨城県指定有形文化財

麻生藩家老屋敷 ～畑家と福田家～

場所：行方市麻生 1153-1



畑氏は、宿老として新庄家に仕え、麻生藩(約三万石)立藩時には二百三十石でした。藩領が約一万石となった幕末期でも、二百七十石と藩内一の高禄を得ており、新庄氏に重用されていました。その後家老屋敷は、明治23(1890)年に医師の福田安次郎氏が買い取り、医院を開業します。福田氏は、東京大学を卒業後、洋行の資金を得るために開業しましたが、地域医療を決意してこの地で診療にあたりました。長男は東京大学医学部教授、順天堂大学医院長等を歴任し、次男は検事総長でした。ともに東京在住でしたが、平成3(1991)年に旧麻生町に屋敷を寄贈するまで、留守居を置くなどして保存に尽力しています。家老屋敷正門の案内板に、説明動画が見られるQRコードが掲載されていますので、スマートフォンやタブレットで読み取ってご活用ください。

※麻生の文化第3号(1970 麻生町郷土文化研究会)、麻生の文化第23号(1992 麻生町郷土文化研究会)、麻生の文化第42号(2011 行方市麻生郷土文化研究会)第48号(2017 行方市麻生郷土文化研究会)を参考にしています。

【問】生涯学習課文化・社会教育グループ ☎ 0291-35-2111

はい、こちら 行方市消費生活センター！

本当のねらいは貴金属!? 強引な訪問購入にご注意を!!

【事例】

「不用品があれば買い取る」と女性が訪問してきた。突然だったので、すぐには用意できないことを伝えると、1時間後に今度は男性が来た。いらぬ洋服等を出したが、「貴金属はないか」としつこく言われ、18金のネックレス2点と宝石付きの指輪4点を25,000円で売却してしまった。その後、形見の指輪を渡したことを後悔し、また買い取り価格が安すぎると思い、買い戻したいと電話をしたところ「商品は別の業者に渡してしまった」と言われた。返金するので返品してほしい。

【解説】

「不用品を買い取るというので家に来てもらったら強引に貴金属を買い取られた」など、自宅で物品を買い取ってもらう際の訪問購入に関する相談が全国の消費生活センター等に寄せられています。

以下のポイントをおさえておきましょう。

- ①買い取り事業者が、事前に買い取りを承諾していない物品を突然売るように要求したり、消費者の自宅を突然訪問して勧誘したりすることは禁止されています。売るつもりのない貴金属等の売却を迫られても、物品を見せず、きっぱり断りましょう。
- ②必ず契約書を受け取り、すぐに物品の種類、買い取り価格、買い取り業者の名称、連絡先などを確認しましょう。
- ③訪問購入では、消費者にクーリング・オフが認められています。

－ まずはお電話を！ －

【問い合わせ】行方市消費生活センター ☎ 0291-34-6446